

令和3年度 学校自己評価システムシート(県立杉戸高等学校)

目指す学校像	一人ひとりの能力を確実に伸ばし、夢の実現を支援する学校
--------	-----------------------------

重点目標	1 進取の気概を持ち、社会に貢献できる人材を育成する 2 総合的な知の習得を行う 3 地域との交流を深めた教育活動を行う
------	--

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※ 学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	事務局(教職員)	名
	生徒	名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学校自己評価								学校関係者評価	
年度目標					年度評価(2月1日現在)			実施日(令和3年2月10日)	
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策		
1	各教科において学習評価の工夫・改善を行い、R4から実施される観点別評価に備える必要がある。新学習指導要領の着実な実施につなげていく。 進路について保護者から情報を求める声が多い。生徒・保護者に対して知りたい進路情報を随時適切に発信していく。	○学習評価の視点を重視した学習指導ときめ細かい指導や充実を図る。 ○生徒、保護者の進路意識を啓発し、第1志望をあきらめさせない進路指導・教科指導を行う。	①各教科で学習指導計画表を見直し、評価の場面・評価方法を工夫・改善する。 ②シラバス、ルーブリック表についてICT化を行う。 ③教員がお互いの授業を見ることで学習評価の改善やICTを効果的に活用した指導のノウハウを学び合う。 ④職員全体で「一般選抜受験で国公立大学・難関私立大学を目指す力」をつけさせる進路指導・教科指導を行う。	①授業アンケートで「学習評価が学習意欲につながっている」と回答する生徒数が8割を上回ったか。 ②学校生活アンケートで「ICT活用で成績が向上した」「授業の理解が深まった」と回答する生徒数が増えたか。 ③教員アンケートで「学習評価の改善を行うことができた」「ICTを効果的に活用できた」と回答する教員数が8割を上回ったか。 ④国公立型の共通テスト出願者数増、合格者10名以上、難関私立大にチャレンジする生徒数増、合格者25名以上とする。					
2	GIGAスクール構想の実現のため、環境整備を行う必要がある。 新たなICT環境を最大限に活用し、多様な生徒一人ひとりの興味や関心、意欲等を踏まえ、それぞれの個性に応じた学びを引き出す指導・支援を行っていく。	○多様な生徒一人ひとりに応じた探究的な学び、実社会での課題解決に活かしていくための教科等横断的な学びを構築する。	①BYODの整備を進めつつ、より効果的な活用ができるよう絶えず点検・評価を行う。 ②「すぐにも」「どの教科でも」「誰でも」活かせる一人1台端末の活用場を増やし、「主体性・協調性・共感力・発信力・継続力」を確実に身に付けさせる。 ③オリンピック・パラリンピック教育推進校として、東京オリ・パラの開催意義、自ら社会に貢献しようとする力、あり方生き方を考えさせる。	①運用の際に想定される課題を解決することができたか。 ②学校生活アンケートで1人1台端末により「各教科、総合的な探究の時間、特別活動等で5つの力」を身に付けられたと回答した生徒数が8割を上回ったか。 ③トップ・アスリート講演会及び小高交流事業を実施できたか。					
3	昨年度はコロナ禍で地域との交流が限定的にせざるを得なかった。その中でも、協働的な学びの機会となっている小学校との交流事業の他に中学校との交流の機会を持つていく。また、学校全体で共に杉高の魅力を発信し、生徒募集につなげていく。	○学校が家庭や地域社会と連携し社会的な学びを実現する。	①「総合的な探究の時間」において、SDGsの視点も加えた地域社会が抱える課題や魅力の発見・課題解決に資する知識及び技能を習得させる。 ②生徒が社会とつながり、学ぶ意欲が育まれる魅力ある学校であることを教職員及び生徒と共に力を合わせ、あらゆる機会を捉えてアピールしていく。	①杉戸町と連携する機会が増えたか。学校生活アンケートで「総合的な探究の時間」をとおして目標を達成できたと回答した生徒が8割を上回ったか。 ②ホームページへの記事投稿が前年度より増えたか。部活動は年3回更新できたか。本校生徒を実際に見てもらえるような形での広報活動が展開できたか。					